

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年3月23日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【6号機タービン建屋補機冷却系海水ポンプ(A)モーター冷却水の入口弁付根部からの漏えいについて】 当直員が3月16日に発生した地震後に、6号機タービン建屋補機冷却系サージタンクの水位低下を確認。その後のパトロールにおいて、6号機タービン建屋補機冷却系海水ポンプ(A)冷却水の入口弁付根部から水の漏えいを確認。 原因は、3月16日に発生した地震による影響と推定。 6号機タービン建屋補機冷却系海水ポンプを(A)から(B)へ切り替え、(A)を隔離し、6号機タービン建屋補機冷却系サージタンク水位低下が停止したことを確認。 冷却水は純水であり、放射性物質の漏えいはない。 今後、冷却水配管の点検ならびに補修予定。</p>	GⅢ	3月17日
2	<p>【雑固体廃棄物焼却設備自動倉庫(A)(B)内の廃棄物収納箱の位置ずれについて】 委託運転員が、3月16日に発生した地震後のパトロールにおいて、雑固体廃棄物焼却設備の自動倉庫内に重ねて保管してある廃棄物収納箱が、通常位置より数センチ程度ずれていることを確認。 原因は、3月16日に発生した地震による影響と推定。 なお、ずれた廃棄物収納箱については、位置の修正を実施済み。</p>	GⅢ	3月17日
3	<p>【既設淡水化装置(RO3)におけるウルトラフィルタ洗浄水槽底部からの漏えいについて】 当社社員が、3月16日に発生した地震後のパトロールにおいて、既設淡水化装置(RO3)設備のフィルタ洗浄水槽底部固定ボルトからの水の漏えいを確認。 原因は、3月16日に発生した地震による影響と推定。 水槽の隔離を実施し、漏えいは停止していることを確認。 また、漏えいした水は淡水化装置による処理後の淡水であることを確認。 なお、淡水化装置については、建屋内RO(A)系が待機であること、並びに淡水貯蔵量が約1ヶ月分確保されていることから、淡水化の運用管理に支障はない。 今後、当該設備の交換予定。</p>	GⅢ	3月17日
4	<p>【雨水処理設備(モバイルRO膜処理装置)の雨水受入タンク(A)からの漏えいについて】 当社社員が、3月16日に発生した地震後のパトロールにおいて、雨水処理設備(モバイルRO膜処理装置)の雨水受入タンク(A)受入配管フランジ部からの水の漏えいを確認。 原因は、3月16日に発生した地震による影響と推定。 当該水は、雨水であり、配管内の水の回収を行い、漏えいが停止したことを確認。 今後、原因調査および復旧予定。</p>	GⅢ	3月17日
5	<p>【雨水処理設備淡水化RO膜処理装置(A)からの水の漏えいについて】 協力企業作業員が、3月16日に発生した地震後のパトロールにおいて、雨水処理設備淡水化RO膜処理装置水の漏えいを確認。 原因は、3月16日に発生した地震による影響と推定。 漏えいした水は拭き取りし、漏えいした箇所に袋養生を実施。 なお、当該設備は、2021年6月から休止設備であることから、今後水抜きを実施し乾燥保管とする。</p>	GⅢ	3月17日
6	<p>【総合文書管理システムサーバーの停止について】 当社社員が、3月16日に発生した地震の影響を確認するため、総合文書管理システムの動作確認を行ったところ、サーバー停止を確認。 再起動を行ったが、サーバーに接続できないことを確認。 なお、正文書にて確認できるため、サーバーに接続できなくても問題はない。 今後、原因調査および復旧予定。</p>	GⅢ	3月17日
7	<p>【共用ブルキャスク搬出入エリアの天井クレーンの走行不能について】 当社社員が、天井クレーンのリレー接触不良警報の発報を確認したため、リセットしたところ警報解除を確認 点検のため天井クレーンを操作したところ、天井クレーンの走行不能を確認。 地震前は、正常走行していたため、原因は、3月16日に発生した地震により、走行車輪用ギアカップリングのカバーに亀裂が入ったものと推定。 今後、原因調査および当該部品の交換予定。</p>	GⅢ	3月18日